



東京都人権プラザの概要 及び 令和元年度管理運営状況

1 設置根拠

東京都人権プラザ条例（平成13年条例第103号）

2 設置の目的等

人権尊重の理念を普及させることにより、人権意識の高揚及び人権問題の解決を図り、もって都民一人一人の人権が尊重される社会の実現に寄与する「人権啓発の拠点」として、都が平成14年1月に設置

3 施設の概要

- | | |
|---------|---|
| (1) 所在地 | 東京都港区芝二丁目5番6号 芝256スクエアビル1・2階 |
| (2) 面積 | 1階 約768㎡ 2階 約794㎡ |
| (3) 施設 | 1階 展示室、セミナールーム、企画展示室、ロビーギャラリー
2階 図書資料室、相談室、事務室 |

4 指定管理の実施

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) 指定管理者 | 公益財団法人東京都人権啓発センター |
| (2) 指定期間 | 平成30年4月1日～令和10年3月31日（10年間） |
| (3) 業務内容 | ①管理、運営 ②プラザの建物維持管理 |
| (4) 委託経費 | 110,999千円（令和元年度） |

5 令和元年度の主な管理状況

- | | |
|----------------|------------------|
| (1) 施設・設備の保守点検 | 目視による点検、施設設備等の清掃 |
| (2) 施設の補修・修繕 | 展示室の設備の修繕を実施 |

6 令和元年度の主な運営状況

- | | |
|---|--------------|
| (1) 年間利用者数 | |
| 利用者合計 | 15,868人 |
| ・展示室入場者数 | 8,543人 |
| ・図書資料室利用者数 | 1,384人 |
| (2) 展示事業 | |
| 常設展示・クローズアップの展示の運営 | |
| 企画展 | |
| 第1期「『東京で考える“災害と人権” 熊本震災と障害者を受け入れた避難所—熊本学園大学・激動の45日』展」 | （4/16～6/29） |
| 第2期「儀間比呂志 絵本『ツルとタケシ』原画展」 | （8/17～11/30） |
| 特別展「心と体を傷つけられて亡くなった天国の子供たちのメッセージ展」 | （8/21～8/31） |
| 第3期「STAND & STAND Still写真展：性暴力サバイバーフォトプロジェクト」 | （1/18～4/30） |

(3) 図書資料等の閲覧・貸出

図書資料（蔵書数 14,105冊（元年度末））	貸出冊数	1,618冊
視聴覚教材（DVD等 845本（元年度末））	貸出本数	353本

(4) 図書資料室関連事業（全3回）

第1回「絵本専門士によるお話し会「おまたせクッキー」ほか」	（10/9）
第2回「絵本専門士によるお話し会「どんなかんじかなあ」ほか」	（12/21）
第3回「たくさんの絵本の中から、皆さんのリクエストで読む本が決まるお話し会！」	（1/18）

(5) 人権問題都民講座（全6回）

第1回「いのちをつなぐ 若年世代の自殺対策」	（5/25）
第2回「仕事〔ワーク〕～働くことと差別の問題を考える～」	（7/27）
第3回「私たち抜きに私たちのことを決めないで～障害者権利条約が目指す社会とは～」	（9/25） ほか
※第6回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止	

(6) 人権啓発指導者養成セミナー（全2回）

第1回「人権教育の方法論を学ぶ～差別の心理学と立場の心理学～」	（学校における指導者養成）（8/2）
第2回「SDGsがいま、企業に必要とされる理由—カードゲームを通じて“持続可能な”あり方を学ぶ」	（企業等における指導者養成）（11/26）

(7) 子供人権教室（全2回）

第1回「もっと知りたい！世界のともだちのこと～ゲームやおはなしで学ぼう、こどもの権利条約～」	（8/17）
第2回「マンガ・絵本・小説から考える『人権』～『ドラえもん』から『僕のヒーローアカデミア』まで～」	（3/14）
※第2回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止	

(8) 人権学習会

団体見学・視察への対応 164団体

(9) 人権相談

相談件数合計	1,192件
・一般相談件数	1,092件
・法律相談件数	73件（夜間人権ホットライン25件を含む）
・インターネット法律相談件数	27件
※相談方法別件数（法律相談含む）	
電話	1,021件、面接 105件、Eメール 66件